

富士山憲章 ニュースレター

No112

2013
11



富士山憲章ニュース ...P1

御中道散策ガイド ...P2

More・モア富士山関連重要資産 ...P3

富士山レンジャー活動報告 ...P4

富士山レンジャーQ&A
富士山レンジャーギャラリー ...P5

イベント情報 ...P6

お知らせ

10月22日富士山五合目の御中道にて撮影しました。枯れたカラマツの中に、コケモモが根付いていました。自然界の命の移りかわりを感じる一枚です。

**2月23日は
富士山の日**

富士山憲章山頂キャンペーン 実施

平成二十五年八月六日(火曜日)
富士山山頂にて富士山憲章キャン
ペーンが開催され、環境省、山梨
県、静岡県が参加しました。

六月に富士山が世界遺産に登録
されたことを記念して、両県のマス
コットである武田菱丸とふじっぴー
が登場しました。俗にいう、ゆる
キャラのマスコットが富士山山頂に登
場するのは、今回が初めてのことで
す。

キャンペーンは、吉田口登山道終
点の久須志神社の前と富士宮口登
山道終点の山頂にておこなわれまし
た。

当日はあいにく霧雨の降る天気で
したが、キャンペーンでは、両県の職
員や環境省の職員が砂よけのマスク
や手ぬぐい、ワッペン、マグネットな
どの啓発物品を登山者に手渡しな
がら、富士山の環境美化を訴えま
した。

山頂を訪れた登山客の方は、思わ
ぬゆるキャラの登場にびっくりしな
がらも、記念写真をとったり、握手
をしたりしていました。

世界遺産に富士山が登録された
ということもあり、多くの登山客の
方に、富士山の環境美化に対する
協力を快く受け止めていただきま
した。



啓発物品を登山者に提供し、
環境美化を訴える様子



山梨県ゆるキャラ 武田菱丸(左)と
静岡県ゆるキャラ ふじっぴー(右)

三菱重工横浜製作所 ゴミ拾い体験

八月二日(金曜日)三菱重工横浜製
作所に勤務するスタッフ11名が富
士ビジターセンター周辺にてゴミ拾

い体験をおこないました。

当日は11名のスタッフがA班、B
班2組に分かれて清掃をおこないま
した。富士ビジターセンターに面す
る国道139号線をA班は河口湖方
面に向かい、B班は吉田方面に向
かつてゴミをひろいました。

約45分間ゴミ拾いをおこなった後
にゴミの重量を集計しました。燃え
るごみは約6キロ、空き缶約4キロ、
空き瓶約4キロ、ペットボトル約0.
5キロ、がれき約4.5キロ回収いた
しました。

三菱重工横浜製作所の皆様、富士
北麓地域の環境美化にご協力いた
だきまして、ありがとうございます
た。



富士山エコトレッキング

十月二十六日(土曜日)富士山ボ
ランテアセンター主催の富士山エコ
トレッキングが開催される予定でし
たが、台風の通過による荒天のた
め、中止となりました。

本年度のエコトレッキングは、奥庭、御
中道を散策するコースに設定し、カラマ
ツ、ナナカマド、オンタデ等の紅葉を参加
者の皆さんに楽しんでもらう予定でし
た。

筆者は、エコトレッキングの下見のため
10月22日に奥庭、御中道を訪れまし
た。

紅葉は10月22日現在、御中道、奥庭
ともに見ごろを迎えていました。実際に
参加者の皆さんに紅葉を体験していただ
けなかったのは残念でしたが、この紙面を
借りて10月22日に撮影した写真を添付
したいと思います。



奥庭でのカラマツの紅葉



御中道途中、御庭での紅葉の
様子

御中道散策ガイド

多くの人がトレッキングを楽しむ御中道。魅力満載な御中道をみんなも歩こう！



富士山は噴火の影響を受け、斜面の方角によって、森林限界の高低が異なります。北斜面ではおおよそ御中道が森林限界の標高になっています。御中

道は高低差がほとんどなく、歩道には石畳がひかれ整備されているので、誰でも気軽に歩けるのも魅力です。(一部、ゴツゴツしたスコリアの砂利道を歩く場所があります。また、奥庭まで行く場合は、急な坂を下りなくてはなりません。)

五合目から御中道へ入ると、まずシラビソの森を通ります。シラビソは別名シラベともいいます。シラビソは日本の亜高山帯を代表する樹種です。よく似た木にオオシラビソがありますが、太平洋側ではシラビソ、日本海側ではオオシラビソが優占します。富士山ではこの両方が生育しています。シラビソの方が数が多いです。シラビソとオオシラビソの見分け方は、枝を上から見たとき、枝が葉で隠れないのがシラビソ、隠れるのはオオシラビソです。シラビソの森を歩くと、林床にシラビソの幼樹が生育している

のに気づくと思います。シラビソは、陰樹と呼ばれる暗い環境でも育つことのできる樹種なので、薄暗い森のなかでも芽生えることができます。幼樹たちが世代交代をじつと待っているということです。

森を抜けると景色が開けます。スコリアで覆われ、植物がパッチ状に生育していて、火山荒原と呼ばれる場所です。御中道では、火山荒原と森林とを交互に横切ります。森林が斜面上方に張り出しているためです。この様子が半島のようにみえることから、半島状植生と呼ばれています。半島状植生は、雪崩などの影響で失われる部分があるものの、現在も拡大していると言われています。

さらに進むとダケカンバの森になります。ダケカンバの光沢のあるオレンジ色の幹が美しく、明るく気持ちの良い森です。ダケカンバは明るい場所でないで芽生えることのできない陽樹なので、雪崩跡地など植生が失われた場所に定着します。ここに生えているダケカンバは、根元が斜面下方に向かつて曲っています。これは、積雪の重みや雪崩の圧力で曲がってしまったものです。雪が吹溜まるような谷状の地形の場所では、ダケカンバのように幹をしなやかに曲げることのできる樹種でないで生育できません。ダケカンバと同じ陽樹のカラマツは、積雪の圧に弱く、こういった場所ではほとんど見ることができません。

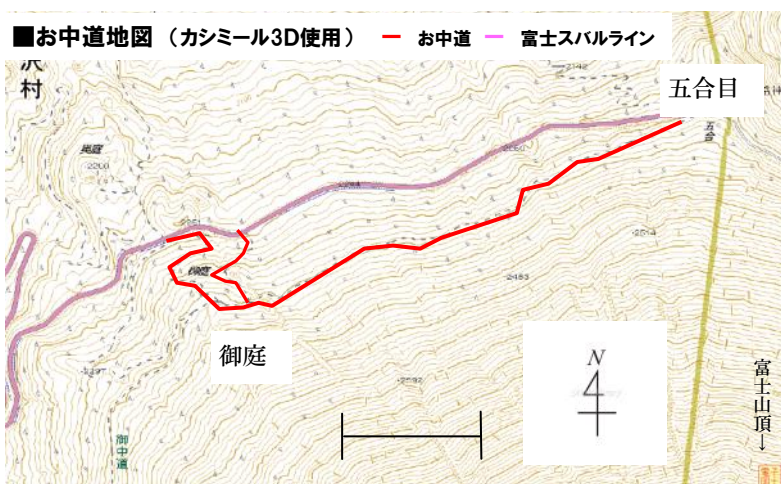
また、ダケカンバの森では、足元に注目してみましょう。夏なら白い花

が、秋なら赤い実を見つけることができます。この林床に生育している植物は、コケモモです。コケモモは高さ10cmほどしかありませんが、草ではなく木です。コケモモの実を食べることができ、お土産用に加工されています。お土産用のコケモモのお菓子などは、原材料をチェックしてみるとツルコケモモが使われているものもあります。ツルコケモモは富士山に生育していません。植物名に「ツル」とついていると多くの場合はツル性の植物であることを表しますが、ツルコケモモの「ツル」は「蔓」ではなく「鶴」です。ツルコケモモの英語名はクランベリーで(この呼び名の方がなじみがあるかもしれませんが)、クランは鶴(grane)のことです。

御庭まで行くと、盆栽のような形をしているカラマツを見ることが出来ます。通常カラマツは20-40mほどの樹高になる高木ですが、ここでは人の背丈ほどで、地を這うように生育しています。それは、冬の強風によって雪やスコリアがぶつかり、幹や枝が傷つき、そこが枯れてしまうからです。雪に埋まっている部分や風下側の枝が枯れずに残ることで、様々な形になります。また、カラマツは日本に自生する唯一の落葉針葉樹で、カラマツの黄葉によって黄金色に染まった秋の富士山の景観はとて素晴らしいです。

御中道のような森林限界では、カラマツが最初に森をつくる先駆種です。しかし、カラマツの森のなかでは、陽

樹のカラマツは芽吹くことができます。そこで、次にシラビソのような陰樹が入ってきます。御中道付近の森はいずれシラビソの森に変わると考えられています。しかし、富士山では雪崩が頻繁に発生するため、たびたび森が破壊されます。こうした場所は、再び明るくなるため、カラマツやダケカンバが生育できるようになります。御中道ではこのようなダイナミックな森の姿をみることが出来ます。



富士山関連重要資産



じんざふうけつ 神座風穴

かまぼこあな
蒲鉾穴
めがねあな
眼鏡穴



神座風穴、蒲鉾穴、眼鏡穴。この3つの洞穴は大室山（おおむろやま）の東麓にある背負子（しよこ）・神座山の両側火山の間を流れた青木ヶ原溶岩流（864～866年）の分布地です。

蒲鉾穴は神座風穴に沿って分布し、眼鏡穴は神座風穴の末端近くに位置します。国指定の天然記念物で、登録名は「神座風穴附（ついたり）蒲鉾穴及び眼鏡穴」です。つまりメインは神座風穴ということでしょう。か。神座風穴の総延長は、天井崩落部分を含むと600メートルに及びます。内部は狭く歩行できないので、**入洞は禁止**されています。この近く

神座風穴を覗く。不気味だ→

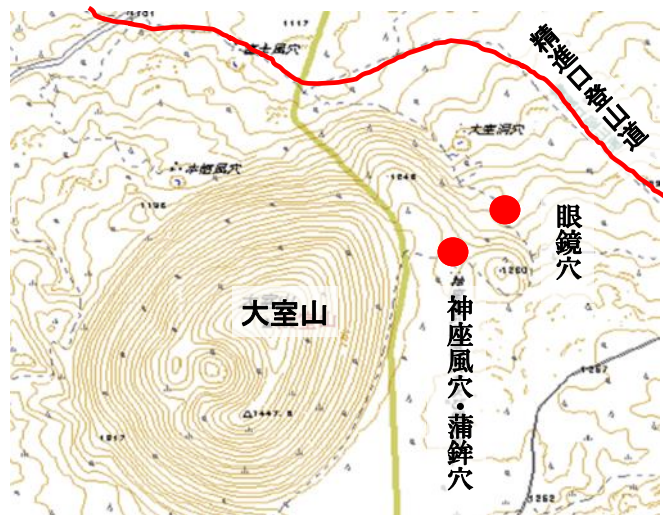


に蒲鉾穴があります。眼鏡穴は、その名の通り歩道を挟んで二つの洞穴が連なったものです。

この洞穴群への行き方ですが、歩道はありますが分岐が多く、**不明瞭**な箇所が多いため、個人では尋ね当たらない可能性が大きいです。地元ガイドや、万全な装備とともに、国立公園を歩くマナーを守って楽しんでください。



眼鏡穴 → 内部から差し込む光が美しい。



「More・モア 富士山関連重要資産」とは…？

世界遺産『富士山』の構成資産は全部で25件。しかしこの25件に確定するまでに、たくさんの候補が選定され検討されてきました。

このコーナーでは構成資産にはならなかったものの、富士山を深く知るために重要な文化財や天然記念物などを紹介しています。

蒲鉾穴。神秘的な洞窟です。←



次回もお楽しみに！

See you next issue.....^^

富士山レンジャー 活動報告

2013年7月～10月

今年の日本列島は猛烈に暑かったですが、富士山は「待ちに待った」世界遺産登録が叶った年でさらに暑い夏でした。



お盆の五合目の様子

富士山レンジャーは、今年7月～8月の登山期間中の登山客が集中する週末と海の日3連休、お盆期間に安全登山案内を実施しました。

来られた方の中には、私たちを見かけた方もいるのではないのでしょうか。



安全登山指導の様子

登山者の中には、明らかに装備や行動計画が手薄な方もいました。「購入した登山靴が足に合わなかったから」裸足にサンダルで登りに来た人。午後から日帰りでヘッドライトを持たずに来る登山者（山頂往復は通常10時間程の行程で登山中に日没を迎えるため、絶対に暗くなります）。雨具や防寒着などの、登山に必要な装備を持たずに来る人も見られました。



軽装登山者

また、溶岩の持ち帰り行為に対しては是正の呼びかけを多く行いました。富士山の五合目以上は、国立公園の特別保護地区に指定されていて、土石、鉱物、木竹、木竹以外の植物の採取、動物の捕獲が禁止されています。このルールの周知が行き届いていないのか、記念に溶岩を持ち帰ろうとする方がいます。もし、そんな方を見かけたら、富士山に戻すよう教えてあげて下さい。



返却してもらった溶岩

富士山登山時期が終わってからは山麓のパトロールに重点が移ります。特にこのニューズレターが発行される季節の変わり目は、不法投棄が増える傾向にあるため、監視パトロールも強化する必要があります。引き取りが有料のタイヤや家電は相変わらず捨てられています。

キューの残骸やペットボトルのように、分別して指定の場所に出せば普通に回収してもらえるものでさえ、捨てられることに憤りを感じます。



投棄された大量のペットボトル

- その他の活動
- ・環境教育講座の実施
 - ・富士山レンジャー写真展：甲府エルク、御殿場市富士山樹空の森、中央自動車道談合坂サービスエリア、山梨県立富士ビジターセンターで展示
 - ・富士山憲章ニューズレターの記事作成、発行
 - ・車両等乗り入れ防止合同パトロールに参加
 - ・環境省との合同巡回：富士山お中道・御坂山塊新道峠・根場間
 - ・青木ヶ原樹海マージング一斉清掃に参加
 - ・環境科学研究所祭り：活動写真の展示と説明
 - ・富士山憲章山頂キャンペーンに参加：富士山環境

保全啓発グッズの配布

- ・富士山登山調査：アンケート調査と集計協力
- ・富士山クリーンアップキャンペーン参加：清掃活動に参加

○取材対応

- ・山梨放送「YBSワイドニュース」、山梨日日新聞、NHK甲府「まるごと山梨」、NHK「ウェブニュース」、テレビ朝日「モーニングバード」：溶岩持ち出し行為について
- ・ナショナルジオグラフィックテレビ：巡回業務に同行

- ・NHK甲府「まるごと山梨」：登山シーズンを振り返って
- ・毎日新聞環境科学部：富士山レンジャーの活動について
- ・朝日新聞：富士山レンジャー写真展について
- ・富士河口湖高校放送部：富士山レンジャーの活動について



徒歩巡回中にて(御坂山塊)

富士山レンジャーQ&A

Q1

富士山レンジャーは富士山が閉山したら何をしているのですか？

A1

実は富士山レンジャーは富士山だけをパトロールしているわけではありません。季節を問わず一年中活動しています。富士山は7月1日～9月上旬までが開山時期になっているので、その時期は富士山を中心にパトロールをしています。その他の時期は麓の林道や富士五湖周辺の山々や樹海パトロールに行きます。他にも学校や富士ビジターセンターなどで環境学習会を行なう事も仕事です。



Q2

パトロールつてどんな事をするのですか？

A2

富士山レンジャーは自然保護レンジャーです。動植物や溶岩などを持ち帰ってはいけない場所で違反をしている人がいないか、車やバイク、自転車などで走行してはいけない場所を走行している人がいないか、不法投棄の監視など、自然保護に関するパトロールをしています。

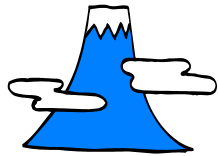
富士山レンジャーギャラリー

このコーナーでは富士山レンジャーが巡回中に撮影した写真を紹介していきます。

樹海で見つけた不思議なもの



第11回



富士さんへ謹賀新年

富士山の環境保全に向けた関心や意識を高め、美しい富士山を将来にわたって、守り引き継いでいく気運を醸成するため、**富士山にあてた年賀状**を全国から募集します

富士山のイラスト、富士山へのメッセージをご記入ください。



裏

401-0301
山梨県南都留郡富士河口湖町
船津6663-1富士ビジターセンター内

富士山ボランティアセンター
「富士さんへ謹賀新年」係 宛

郵便番号 ご住所

お名前

年齢
職業(学校・学年)
電話番号
この公募を何で知ったか

表

はがきの記入例

応募先・問い合わせ

富士山ボランティアセンター

TEL 0555-20-9229 FAX 0555-72-4114

E-Mail fujisan@eps4.comlink.ne.jp

〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津6663-1
富士ビジターセンター内

富士山ボランティアセンターは、富士山環境保全活動を推進するための活動拠点であり、富士山憲章山梨県推進会議(山梨県、富士吉田市、西桂町、忍野村、山中湖村、富士河口湖町、鳴沢村、身延町、富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合、鳴沢・富士河口湖恩賜県有財産保護組合)により運営されています。

応募資格

誰でも応募できます。

募集期間

平成25年12月9日(月)～平成26年1月31日(金)

応募締切

平成26年1月31日(金) 必着

募集内容

官製ハガキ又は、同サイズの私製ハガキの裏に、富士山のイラストを描き、富士山にむけたメッセージを書き添えた「富士山」宛の年賀状を募集します。

応募方法・応募先

下記の内容を明記し、応募先住所まで郵送してください。

(ハガキの表面)

郵便番号、住所、氏名、年齢、職業(学校・学年)、
電話番号、公募を知った情報手段を明記(※必須)

応募規定

応募点数は1人1点のみとします。

手書き・版画・貼り絵(ちぎり絵)・パソコン等により作成されたもので、平面的なもの。

写真や既製のイラスト等の使用はできません。

応募者本人が著作権を所有する未公開のデザインに限ります。

注意事項

応募作品は、返却しません。

応募作品の著作権は、富士山憲章山梨県推進会議に帰属するものとします。

応募方法の記載に不備があるものは、応募数には入れるが、審査対象としません。

入選作品となった場合は、居住都道府県名と氏名を広報等で発表します。

入選者のみ通知(落選者は通知しません)。

入選作品は富士北麓地域等で巡回展示します。

応募締切りは**賞品**

最優秀賞1点: 20,000円商品券

審査員特別賞2点: 10,000円商品券

優秀賞12点: 2,000円商品券

入選作品(上記15点を含む) 200点: 記念品

入賞者等の発表

平成26年2月7日(金)

主催
富士山憲章山梨県推進会議
(富士山ボランティアセンター)
協力
富士吉田郵便局

富士山レンジャー写真展 2013

11月1日～12月20日 富士山クラブ もりの学校 富士河口湖町西湖2870

日・月曜日休み(それ以外に休館の場合あり) 問 (0555) 20-4600

2月 山梨県防災新館 1階やまなしプラザ イベントスペース (予定)

開催地募集中。決まり次第、富士山レンジャーブログ等でお知らせします。

<http://www.yamanashi-kankou.jp/blog/>



富士山北麓地域の環境保全業務を行っている『山梨県富士山レンジャー』が、業務中に撮影した記録写真と活動内容をパネルで紹介。巡回中に遭遇した風景や、目をそむけたくないような問題などを独自の視点で紹介します。ぜひ、この機会にご覧下さい。

問い合わせ: 富士山ボランティアセンター TEL0555-20-9229 FAX:0555-72-4114



お知らせ

○富士山環境学習支援プログラムのお知らせ

富士山ボランティアセンターでは、多くの人が富士山とふれ合い、知識を深め、富士山を愛する心や環境保全の意識を育むことを目的とし、富士山学習の支援事業を実施しております。交通費や謝礼等は一切必要ありません。企業における各種研修、CSR推進に是非御活用ください。

実施日：原則として平日の毎日（年末年始をのぞく）

実施時間

九時三十分～十六時三十分
の時間帯の中の三十分間、

受講料：無料

対象：地域住民・各種団体・企業等
児童・生徒・学生教員向け研修もあり

定員六十名まで

※業務の都合により実施不可日があります。

※実施時間・定員に関しては規定外でも応相談します。

申込：原則として1か月前までに申込みを行ってください。

所定の申込書に必要事項を記入の上、FAX（郵送）Eメールにて送付してください。

詳細は下記をご覧ください。申込書については下記よりダウンロードできます。

<http://www.yamanashi-kankou.jp/fujisan/manabo/manabo001/index.html>

その他事前の打ち合わせ・下見等が

必要になる場合があります。申込み・打ち合わせは受講される団体の責任者が行ってください。旅行業者等による代行は認めません。

問い合わせ

富士山ボランティアセンター

電話 〇五五五二〇九二二九

FAX 〇五五五七二四二一四

○富士山世界文化遺産出前講座のお知らせ

山梨の誇り・日本の象徴『富士山』を『世界の宝』として、未来へ伝えていくため、次のとおり出前講座（山梨県内のみ）を企画しております。

受講料：無料

講座内容

児童・生徒向け

「世界遺産つてなに？」

「富士山の自然と文化つてなにがあるの？」

「どうすれば世界遺産になれるの？」

「世界遺産とは？」

「世界遺産とは？」

「世界遺産の課題」

「富士山の世界文化遺産への取り組み」

「推薦する文化的価値とは？」

その他上記環境学習プログラムとセット

にしてお申込みしていただくことも可能です。

問い合わせ

山梨県知事政策局富士山保全推進課

富士山麓分室

電話 〇五五五七二二四二二

○富士山環境保全募金募集のお知らせ

富士山ボランティアセンターでは、富士山の環境を保全していくために、皆様からの寄付金を受け付けております。皆様から寄せられた募金は、富士山環境保全の費用として大切に活用させていただきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

募集方法：寄付金を入れる募金箱は、次の場所に設置されています。

募金箱設置場所

富士山ボランティアセンター

河口湖観光案内所

山梨県立環境科学研究所

道の駅「なるさわ」

道の駅「しもへ」

ふじやまビール

道の駅「ふじよしだ」

山梨県立富士湧水の里水族館

山中湖平野温泉石割の湯

山中湖役場

山中湖温泉 紅富士の湯

山中湖観光案内所

山中湖 花の都公園

富士山五合目総合管理センター

※一万円以上の金額を提供いただいた方（団体）には、感謝状を贈呈させていただきます。

ですので、その際には直接富士山

ボランティアセンターにご連絡くださる

ようお願いいたします。

問い合わせ

富士山ボランティアセンター

電話 〇五五五二〇九二二九

FAX 〇五五五七二四二一四

※富士山関連イベント情報は、毎月15日にメルマガを発行してお知らせいたします。メルマガ配信は下記HPまで。

富士山憲章(行動規範)

- 一、富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
- 一、富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
- 一、富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
- 一、富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
- 一、富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

平成10年11月18日 山梨県・静岡県

富士山憲章は、富士山の自然環境の保全の理念や行動規範を示し、環境保全の実践活動と呼びかけ、国民的な規模で、運動の展開を図っていくことを目的としています。

富士山ボランティアセンター

（山梨県観光資源課富士山分室）

TEL: 0555-20-9229

FAX: 0555-72-4114

山梨県富士河口湖町船津剣丸尾6663-1

e-mail: fujisan@eps4.comlimk.ne.jp

本誌のバックナンバーについては、下記よりダウンロードできます。

<http://www.yamanashi-kankou.jp/volunteer/newsletter/index.html>

富士山環境保全メルマガの配信を希望する方は

「富士の国やまなし観光ネット 富士の国やまなしメルマガジン」

会員登録画面

(<http://www.yamanashi-kankou.jp/mailmagazine/regist.html>)

より会員登録してください。

富士山ボランティアセンターは、富士山の環境保全活動を推進するための活動拠点であり、富士山憲章山梨県推進会議（地元7市町村・恩賜県有財産保護組合及び山梨県から構成される）によって運営されています。